

# 平成29年度「私立大学研究ブランディング事業」採択 未来都市研究機構第7回セミナー「インフラ領域」のご案内 (第144回総研セミナー)



東京都市大学では、「都市研究の都市大」を掲げ、総合研究所未来都市研究機構を中心に魅力ある成熟都市形成に貢献するエイジングシティ総合研究を推進しています。その一環として、今まで技術や制度に関するセミナーを定期的開催してきました。7回目となります今回は、インフラの維持管理および都市防災に関する話題を取り上げます。

前半は、センサ技術によるインフラの維持管理および、制御理論を用いた橋梁への荷重効果同定について講演いたします。そして後半は、インドネシア・スラウェシ島地震による津波災害の調査および、津波避難シミュレーションと防災教育について講演いたします。皆さまにおかれましては、オープンな議論、情報共有、意見交換の場として活用いただければ幸いです。ご参加を心よりお待ちしております。

## 記

日時： 2019年3月13日(水)9:30受付開始 10:00セミナー開始

場所： 東京都市大学 二子玉川夢キャンパス <http://yumecampus.tcu.ac.jp/>

東京都世田谷区玉川二丁目21番1号 二子玉川ライズ・オフィス8階

TEL 03-5797-9504

東急田園都市線・大井町線 二子玉川駅下車1分

## 当日スケジュール：

10:00	開催のご挨拶	未来都市研究機構 機構長	川口 和英
10:05	社会資本の観点からみたインフラをめぐる今日の動向	都市生活学部 教授	川口 和英
10:20	各種センサ技術によるインフラの維持管理	工学部 准教授	関屋 英彦
10:45	低電力消費データロガー開発と橋梁への適用	工学部 教授	白旗 弘実
11:10	制御理論を用いた交通荷重の橋梁への荷重効果同定	工学部 教授	丸山 収
	休憩 (11:35~11:45)		
11:45	2018年インドネシア・スラウェシ島地震による津波災害の調査	工学部 准教授	三上 貴仁
12:10	津波避難シミュレーションと防災教育について	工学部 教授	吉田 郁政
12:35	閉会のご挨拶	未来都市研究機構 副機構長 司会進行 工学部 准教授	丸山 収 関屋 英彦

## 参加申込方法：

参加費無料。定員100名。会場準備のため下記アドレスにご所属、お名前をご連絡ください。

\* 会場が満席になりました場合は、事前に申し込みをいただいた方の優先入場とさせていただきます。

<本件に関するお問合せ先・参加申込みご連絡先>  
未来都市研究機構 事務局 E-mail : miraitoshi@tcu.ac.jp